

新庁舎等建設工事費総括表

①広川町新庁舎建設基本計画（平成30年9月）における概算事業費及びその財源計画

▼概算事業費（10.財源計画58ページ抜粋）

項目	防災拠点施設案
庁舎本体建設工事（A）	約19億円
付加機能建設工事費（A）	約4.0億円
付加機能設備費（A）	約0.1億円
その他工事費（B） （解体、外構、駐車場、公用車庫）	約1.7億円
その他経費（C） （備品購入費、引越費、設計監理費）	約3.0億円
合計（税込み）	約28億円

▼財源の内訳（10.財源計画61ページ抜粋）

項目	金額	交付税措置	実質負担金額
市町村役場緊急保全事業	地方債	約2.7億円	約7.3億円
	基金	約2.0億円	約2.0億円
緊急防災・減災事業	地方債	約2.8億円	約1.2億円
一般単独事業	地方債	約2.0億円	約2.0億円
	基金	約10億円	約10.0億円
合計（税込み）	約28億円	約5.5億円	約22.5億円

免震構造採用による増	約2.3億円
免震構造経費含む合計（税込み）（T）	約30.3億円

※令和元年6月30日第8回庁舎建設委員会議事録より（設計業者（㈱大建設）説明）

②令和4年5月31日現在における広川町新庁舎等建設事業費集計表（令和4年6月以降の積み上げは見込み）

▼概算事業費

項目	防災拠点施設案
庁舎本体建設工事 （外構、駐車場、公用車庫含む）	2,448,772,195円
付加機能建設工事費	
付加機能設備費（a）	
その他工事費（b） （解体、外構、駐車場、公用車庫）	
その他経費（c） （備品購入費、引越費、設計監理費）	189,394,070円
合計（税込み）	2,935,341,980円
上記以外の経費	
基本計画策定、基本設計、備品・引越 支援委託費	17,861,180円
上記以外の工事費（武徳町解体・既存庁 舎改修・井戸掘削）（調査・設計監理委託費 含む）	67,652,830円
PCB運搬処分、アスベスト・土壌等調査 費	8,886,590円
情報通信機器等移設費	33,237,880円
上記以外のその他の経費 （委員会費・消耗品費・イベント委託費 等）	2,191,682円
以外の経費を含む合計（税込み）（t）	3,065,172,142円

▼財源の内訳

項目	金額	交付税措置	実質負担金額
市町村役場緊急保全事業	地方債	約3.8億円	約13.1億円
	基金	約1.9億円	約1.9億円
緊急防災・減災事業	地方債	約6.1億円	約2.3億円
減収補てん債	地方債	約0.5億円	約0.2億円
一般単独事業	地方債	約0.0億円	約0.0億円
	基金	約2.5億円	約2.5億円
	一般財源	約0.3億円	約0.3億円
森林環境譲与税	基金	約0.1億円	約0.1億円
合計（税込み）	約30.65億円	約10.4億円	約20.3億円

③-1基本計画との単純比較

▼概算事業費

項目	防災拠点施設案
庁舎本体建設工事	138,772,195円
付加機能建設工事費	
付加機能設備費（a）-（A）	
その他工事費（b）-（B） （解体、外構、駐車場、公用車庫）	19,394,070円
その他経費（c）-（C） （備品購入費、引越費、設計監理費）	-2,824,285円
合計（税込み）	155,341,980円

③-2基本計画+免震構造採用経費と新庁舎等建設事業費全体の比較

▼概算事業費比較

項目	防災拠点施設案
合計（t）-（T）	35,172,142円

▼財源の内訳比較

項目	金額	交付税措置	実質負担金額
市町村役場緊急保全事業	地方債	約1.1億円	約5.8億円
	基金	-0.1億円	-0.1億円
緊急防災・減災事業	地方債	約3.3億円	約1.1億円
減収補てん債	地方債	約0.5億円	約0.2億円
一般単独事業	地方債	-2.0億円	-2.0億円
	基金	-7.5億円	-7.5億円
	一般財源	約0.3億円	約0.3億円
森林環境譲与税	基金	約0.1億円	約0.1億円
合計（税込み）	約2.7億円	約4.9億円	-2.2億円